

平成27年度 四條畷市市民総合センター及び四條畷市立公民館の管理運営に対する評価票

所 管 課：教育委員会 地域教育課

評価対象：平成27年4月1日～平成28年3月31日

評価委員会開催日：平成28年10月19日・10月20日

1 指定管理者

指定管理者	四條畷市ラーニングcommons
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日（5年間）
施設概要	収容713名の市民ホールを中心とした市立図書館・市立公民館を含めた総合施設で、市民の福祉増進と文化教養に寄与するために34年前に設置され、市民の文化意識の向上と地域文化を図る活動の拠点としてまた地域住民にとって最も身近な学習拠点として利用されている。
指定管理料	42,400千円（平成27年度）

2 管理運営の内容

項 目	27年度の状況
運営状況	<p>○安心・安全に利用できる施設管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1日7回定期館内巡回を行うほか、防犯マニュアルに従って職員に防犯の意識付けを行った。また、公民館・図書館と合同で防犯訓練を行った。 ・非常時対応マニュアルに従い、利用者の安全確保を第一に心がけた。 ・新たに駐車場側出入口に人感・明暗センサー付LED照明を設置した。 <p>○快適で利用しやすい施設を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホールの空き状況表を館内受付カウンター及びホームページに公表し、利用促進を図った。また公民館空き状況も迅速に確認できるようにした。 ・利用者のために自主的に受付時間を21時30分まで延長した。 ・3階会議室の劣化したカーペットの取替や視聴覚室カーテンの交換をはじめ、劣化部分の修繕・交換を積極的に図り、美観回復に努めた。 ・ホワイエ前に「〇月事業」を案内する特設のチラシラックを設置し、現在どのような事業が行われているか一目でわかるように掲示を工夫した。 <p>○環境保全・環境負荷の低減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・照明機器等のLED化を促進し、展示ホール及び避難誘導灯を全てLED機器に入れ替えて効率化を図った。 ・空調機器についても、社内の専門家によるホール空調の効率化を引き続き実施し、また緑のカーテン設置により良好な環境作りを図った。 ・上記努力により契約電力を368kWから292kWまで低減した。 <p>○自主事業の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年4回の映画鑑賞会を行い、市内で映画鑑賞ができる機会を提供した。 ・親子で楽しむふれあいコンサート、防災ワークショップ、わくわく広場といった、保育つき事業や乳幼児も参加できる事業を実施し、親子のふれあいを促進した。 ・イクメン写真展や女性へのパープル&オレンジリボン啓発事業を実施し、男女共同参画、暴力防止・児童虐待防止の精神を市民に伝えた。 ・四條畷市教育委員会主催の「市民文化祭」「夏休みキッズランド」に協力して模擬店出店や自主事業の企画運営をしたのははじめ、様々な市の事業について人的・物的に支援をし、もって市の文化振興の促進に協力した。 ・ホワイエを利用した音楽事業「ワンコインロビーコンサート」や、市内企業と連携して市の良い所を紹介する「四條畷おとなの社会見学」、また、目新しい文化的体験に市民を誘う「なわて花形講談の会」など、新たなチャレンジとして自主事業を複数企画・実行した。

維持管理状況	<p>○ 施設の良好な維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常の保守管理及び法令等で定められた定期点検を実施した。 ・ 補修、修繕が必要な個所が発生した場合、専任の技術者がかなり頻繁に対応し、適切かつ安価な修繕を心がけた。 ・ 年間整備計画を策定し保守点検を実施している。不具合箇所の調査を行い、修繕計画を短期・長期ともに担当課に提出して、都度協議した。 <p>○ 清掃業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常の清掃はもとより、定期館内巡回時にもトイレ等良好な状態を保つように意識し注意を払った。 ・ 定期清掃ではホール等のカーペット洗浄、玄関前の排水弁洗浄など普段手が回らない部分を重点的に清掃し、また時には指定管理者が持つ高圧洗浄機で玄関前広場・ベンチを徹底洗浄した。
利用状況	<p>前年度と比較し、市民ホールの利用状況は1件増加し108件の利用であった。利用の内訳は貸施設としての利用は40件、市関連の事業は68件である。また市外居住者の利用は昨年より1件少なく、3件となった。</p> <p>利用者数は32,656人で、昨年より2,885人減少している。</p> <p>曜日別に見ると土曜日・日曜日の利用割合は58.7%であり、土日の利用は全体の過半数を占めた。全体の利用率は31.1%にとどまった。</p> <p>公民館の利用状況は、午前・午後・夜間のそれぞれを1枠とすると前年より380枠減少し、5,297枠の利用があった。また利用者数は、82,941人で、前年度より1,204人減少している。</p> <p>部屋別利用率は、展示ホール：80.6% 視聴覚室：60.5% 音楽室：62.7% 実習室：39.0% 料理室：22.2% 相談室：18.4%等でギャラリー一室を除き全体では44.2%の利用率であった。</p>
収支状況	<p>収支報告書では、収入が54,987,834円、支出が54,664,583円で決算額は1,357,721円の黒字決算となった。</p>

3 利用者へのアンケート調査

項目	27年度の状況
調査の実施内容	<p>対象：施設利用者 調査期間：平成28年2月8日から平成28年3月7日 調査方法：施設利用者へ受付窓口で調査依頼、その場で記入の上、アンケートボックスへ投函してもらう形式で実施。 回答件数：122件</p>
調査の結果	<p>施設利用の感想：「非常に使いやすい」、「まあまあ使いやすい」が79.6% 職員の対応：「非常に満足している」、「満足している」が92.6%</p>
主な苦情・意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電話、ネット予約ができれば良い。使用許可3ヶ月前にお願いしたい。 ・ 施設の予約などオンラインでみられるようにしてほしい。 ・ 施設利用料が高すぎる。時間単位でかりられるようにしてほしい。 ・ 全体的に建物が古く、ほこりのにおいがする。 ・ 隣の部屋の音漏れ・声もれ。 ・ トイレが最近は洋式が多くなっていますので改造してほしい ・ いつも笑顔で対応してくださって気持ちよく使わせていただいています。 ・ リサイクル図書（小学校で月1回の分）を常設して頂きたい。

4 施設の評価

管理運営の総合評価	○5 ●4 ○3 ○2 ○1
講 評	<p>施設の管理方針に掲げた事項について、多大な努力が見受けられる。</p> <p>特に施設の維持管理においては、非常勤の技術職員が専門家の見地から修繕内容を見極め、良好な修繕を行っている点は大いに評価できる。財政措置が必要な補修についても修繕計画を担当部局に提出し協議することで、効率的な修繕に繋げている。また、空調設備効率化や照明のLED化により省エネ化及び環境負荷の低減を実現している点も評価が高い。</p> <p>また、窓口の受付時間延長やHPへの迅速な情報提供等、利用者が利用しやすい施設にしようとする意欲も見て取れる。</p> <p>自主事業についても、市内各種団体との共催事業として積極的に新たな取り組みを行っており、市民の文化活動の振興に尽力されている。</p> <p>一方で、公民館の利用件数の減少がみられる。高齢化と定期利用サークルの減少及び平成27年4月からの規則改定が主原因と思われるが、今後は社会教育団体や福祉関係団体などとの連携や例えば空き状況の多い料理室の利用促進など、さらなる施設のPRと利用者の確保に努めていただきたい。</p> <p>予算収支では、今年度は1,357,721円の黒字となっている。黒字の主原因は光熱水費、特に電気代の削減に起因するものであり、利用者に負担にならない形で収支改善が実現できている。</p> <p>以上の内容から「計画内容をやや上回る結果を残している」と判断し、評価を「4」とする。</p>

(参考) 評価の基準

- 5 計画内容を上回る（非常に満足できる）結果
- 4 計画内容をやや上回る（満足できる）結果
- 3 計画内容どおりの（妥当と判断する）結果
- 2 計画内容をやや下回る（不満が残る）結果
- 1 計画内容を下回る（非常に不満が残る）結果